

「ハミズハナミズ」

校長 瀧上 盛人

誰が教えるわけでもなく、今年も玄関前のロータリーに梅の花が満開を迎え、きれいに咲きました。海星中学校の梅は、紅梅と白梅の二本の梅の木が植えられていて、とても縁起もいいと思います。周囲には、カノコユリの芽やタラの芽なども見られ、春の訪れを実感できます。

ふと梅の根元を見ると濃い緑色の植物を見ることができます。何という植物かご存じでしょうか。そうです。秋の花として親しまれる彼岸花(ひがんばな)です。リコリスや曼珠沙華(まんじゅしゃげ)など多くの別名を持っていて、日本特有の「彼岸」の時期に咲く花として知られています。映画や歌のタイトルにも使われたことから、「赤い花」として印象に残っている方も多いのではないのでしょうか？



ヒガンバナは、「まず花が咲き、後から葉っぱが伸びる」という通常の草花とは逆の生態をもっています。逆にいうと、葉っぱの時期に太陽の光をたっぷり浴びて光合成を行い、蓄えた養分を使ってきれいな花を咲かせているのです。このように、ヒガンバナは、その葉と花を一緒に見ることがない性質から「葉見ず花見ず(ハミズハナミズ)」とも呼ばれています。

さて、海星中学校では、2月28日(木)に2年生が立志式を行いました。保護者や地域の方々への感謝と自分自身の成長を実感し、決意を四文字熟語にして発表しました。6名の2年生がここまで成長できたのは、保護者や地域の



皆様の支えがあったからこそです。それを忘れてはいけません。ヒガンバナと同じです。葉っぱの時に蓄えた養分が保護者や地域の方々の方々の支えであり、成長した今の自分が美しいヒガンバナなのです。また、今後、もっともっと成長し、人生の美しい花を咲かすことと思いますが、そのためには、努力することが必要です。半年先、1年先、5年先を見据えて努力することが、美しい花を咲かせます。花が咲いたとき、その努力のことは忘れていかぬかも知れませんが、今一生懸命頑張っていることは、いつかきっと役に立つのです。そう信じてこれからも何事にも一生懸命取り組んで欲しいと思います。

やればできる 海星魂!

2月22日(金)に講師に甌島出身者であり、鶴丸高校教諭(県サッカー協会理事)の染川隆二先生をお招きして「やればできる!」と題し、講演会を行いました。中学でバレー県大会準優勝、高校からサッカーを始め、強豪日体大で正選手。くじけそうになったとき、仕送りの食料に添えられた母親から「隆 頑張れ!」のメッセージ。並々ならぬ努力と地域に貢献する心で、高校の教諭になる夢を成し遂げた軌跡を、ユーモアを交えて話していただきました。中学3年生の思いを17年かけて達成した強靱な意志とひたむきさは、まさに「やればできる!」でした。さらに61歳になられた今、国体での鹿児島県サッカーチームの上位入賞のために奔走する姿にさらに感銘を受けました。



～生徒の感想より～

- 僕は毎回頑張ろうとします。が、だんだん弱くなります。自分との戦いです。自分の夢に向かって「やればできる」を身につけて頑張りたいと思います。(1年 怜汰)
- 「最後まで諦めずに努力すればできる」を学び、まずはできるできないの前にやってみようと思う(2年 晴)
- 高校に入ってから野球部に入り、努力します。そしていつか甌島の子どもに野球を広めたいです(3年 翔夢)



冷静に! 冷静に!

2月1日(金)、2年生が万が一のときに、救急隊が到着するまでの間に行う救命処置を学びました。講師に下甌分駐所の東園さんをお招きし、人体モデルを使っての心肺蘇生法やAEDの実習等を行いました。生徒は互いに協力しながら、真剣な態度で臨んでいました。今日の講習会が万が一のとき、生命を救うために大きく役立つものになることでしょう。

～生徒の感想より～

- 人生に一度あるかないかの場面に遭遇したときに実際人助けができるか? AEDの使い方をしっかり覚え、勇気を出して人を助けられるようになりたいです(2年 彩花)

小中一貫教育:頑張っています!

小中一貫教育の取り組みとして、海星中学校区では小・中学校間において、授業交流を行っています。今年も海星中の教諭全員が長浜小学校や鹿島小学校へ出向き、これまで18回程度授業を行いました。



先月行われた合同研修会でも、20人の先生方が、今年9月開催予定の「海星中校区小中一貫教育研究公開」に向けて活発な意見交換ができました。今後も小学校と連携を図りながら、小学校から中学校への学習の橋渡しを行いたいと考えています。

自覚!立志!健康!

2月28日(木)に2年生を対象に立志式を行いました。生徒それぞれが掛け軸に決意の言葉を力強く記し、将来への抱負や夢を達成するために、これから頑張ることを決意として発表しました。その後、保護者から我が子へ激励の言葉を伝えました。生徒・保護者は言葉に感極まり、涙しながらそれぞれ思いをしっかりと受け止めていました。自分の将来について考えると共に、親子の絆を深める式となりました。



生徒の感想

- 普段なかなか言えない感謝の気持ちや決意の言葉をしっかりと伝えて良かったです。記念映像も良かったです(日菜)
- 自分のこれからの人生を考えるよい機会となり、また、過程を振り返る貴重な時間となりました。(隼人)
- 誓いの言葉でいったことをしっかり守り、親から言われたことを忘れずに実現していきたいです。(柊仁)
- 親からもらった手紙を大切にしたいです。また、記念品のボールペンもとてもうれしかったです。(夏海)

～各種表彰及び大会結果～

- 第3回薩摩川内こころの川柳大会
「身にしみる 隣の島を 知らぬ恥」
佳作 2年 瀧上 彩花さん
「青空を 夢見て泳ぐ なまこ池」
佳作 3年 東 風音さん
- 第59回新春書き初め会
金賞 2年 瀧上 彩花さん
- 第64回青少年読書感想文全国コンクール
「光のうつつえ」を読んで 入選 2年 前多 夏海さん

月	日	曜	主な行事
3	6	火	公立高校入試
	7	水	公立高校入試
	9	土	お別れ球技大会 シェークアウト訓練
	11	月	長浜地区マンホール蓋デザイン表彰式
	12	火	卒業式予行 入試体験発表会
	13	水	第41回卒業式 県外公立高校合格発表
	25	金	修了式・離任式・PTA送別会